

各 位

2022年10月28日

会 社 名 石 垣 食 品 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 石 垣 裕 義
(コード番号 2901 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 理 総 務 部 (電 話 03-3263-4444)

中国事業の本格進出に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中国事業を具体化し、本格的に進出することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中国事業本格進出の背景について

当社は、2022年8月9日の四半期決算短信に記載の通り、9期連続で赤字を計上する状況が続いており、早急な事業の黒字化と、経営の安定化が求められています。そのような状況下、2021年に取締役に就任した辛澤を中心として、当社の強みが活かせる新たなビジネス領域の拡大に取り組んで参りました。

その中でかねてより計画しておりました、中国に関する複数のビジネスについて注力を行い、今後の収益の柱とするべく資源配分を含めた検討を行って参りました。

中国を取り巻く環境としては、新型コロナウイルス感染対策の影響下にあり、インバウンド、アウトバウンド双方において本格的な経済回復までは程遠い状況にありますが、ネットビジネスをはじめとした国内消費は旺盛な状況が続いております。当社としては、将来的なコロナ禍収束に向けた施策を早期に実行するべきである、との判断に至り、検討してきた事業の具体化を進めることについて取締役会において決議いたしました。

2. 具体化を進める中国事業の内容

当社が今後取り組む、中国事業の概況については以下の通りです。

- ① 日本在住の中国人インフルエンサーを活用し、日本の商品を中国本土でネット販売するライブコマース事業への取り組み
- ② 現在当社が取り扱いを行っている、及び当社が中国で製造するビーフジャーキーの中国国内ビジネス、化粧品に関する輸出ビジネス
- ③ 中国国内に対するOEM供給、及び当社がOEM供給を受けて中国国内で行う当社ブランド商品の販売
- ④ 中国本土でのアウトレット店舗への出資・出品
- ⑤ インバウンドビジネスを日本で取り込める新規ビジネスへの参入
- ⑥ 越境ECの輸出及び輸出代行

以上の事業に関して、各分野の専門企業との事業提携を行いながら、当社の業況を拡大していく方針です。具体的な決定があり次第、改めてお知らせをいたします。

3. 今後の見通し

本件による当社グループの業績に与える影響につきましては、開示すべき事項が決定または発生し次第、速やかにお知らせいたします。具体化した際には中長期的に当社の業績に大きく影響を与えると考えております。なお当社は2023年中を目途として、中期経営計画の発表を行う予定です。

以 上